

ヴォリュームアキュライザーの導入(7)
—Maranz7 タイププリアンプへの適用—

1. 始めに

今回は、若松通商 Maranz7 タイププリアンプキットに適用してみます。

2. ヴォリュームアキュライザーVRA-7の試聴方法

今回は、下記システムを使用して、アナログ音源で VRA-7 の効果を確認します。
マランツ7タイプキットプリアンプ最近の状況は、[Garrad401の再構成\(10\)](#)や
[Garrad 401の再構成\(14\)](#)などで報告していますが、これらから再生経路を次のよう
に変更します。音量調整は Maranz7 タイププリアンプと TruPhase の両方で行い
ます。このマランツ7タイプキットプリアンプのレゾナンスチップを取り除いて
VRA-7を貼ります。

Garrad 401→(フォノケーブル)→My Sonic Stage1030→(RCA ケーブル)→マラン
ツ7タイプキットプリアンプ (フォノ入力→アンバランス出力端子)→(アン balan
スケーブル)→TruPhase→(アナログアキュライザー)→Langevin6V6pp

なお、Garrad 401 のカートリッジは ZYX R100-EX です。

VRA-7を適用する Maranz7 タイププリアンプの後続ステージに、TruPhase と
Langevin6V6pp のヴォリュームがありますので、果たして効果が現れるかどうか
ポイントです。

今回は、聴きなれた分かりやすい曲に替えて次のアナログ盤を選定しました。

なお、イコライザーカーブや位相の切り替えはできませんので、すべて RIAA の正
相で聴いていきます。

LONDON SLC 1138

ファリャ 三角帽子

アンセルメ指揮スイスロマン

ARCHIV(日本ポリドール) 28MA 0020

J.S.Bach チェンバロ協奏曲

トレヴァー・ピノック指揮イングリッシュコンサート

harmonia mundi(Deutche) KUX-3248-H

ミトマニア

ベーレン・ゲスリン

キングレコード SKA-104

愛と自然の歌

倍賞千恵子



3. ヴォリュームアキュライザーVRA-7の試聴結果

このシステムは、しばらく再生していなかったもので、Lチャンネルの音が出ず、四苦八苦して接触不良などを直して、なんとか再生できるようになりました。

この再生経路で聴くのは初めてですが、TruPhaseとアナログアキュライザーの効果で以前よりかなりグレードが上がり、真空管プリアンプのイコライザーらしいウームでソフトな音がしています。

三角帽子では、立ち上がりの鋭い音が多いのですが、その傾向が助長され、ベルガンサの声も張りが出て、オーケストラのステージ感も明瞭になっています。

チェンバロ協奏曲では、もともと歯切れの良い音がしていますが、VRA-7の効果はそれをさらに引き立てています。

ミトマニアでは、男女のボーカルの質感や古楽器の質感が向上し、音場感も明瞭になります。

倍賞千恵子では、倍賞千恵子の声が伸び伸びと張りが良くなり、伴奏機器の質感もしっかりしてきます。

このシステムで、VRA-7をプリアンプのヴォリュームに貼りますと、プリアンプとスピーカーの間に介在機器が多く、ケーブルの引き回しも長いのですが、予想外の効果があり、パッシブアテネーターの場合と同様、パワーアンプの駆動力が増した

かのように感じます。それよりは、プレイヤーシステムのグレードが上がったと言った方がいいかもしれません。誇張して言えば、安価なマランツ7タイプキットがあたかも本物のマランツ7になったかのようです。

4. まとめ

若松通商 Marantz7 タイププリアンプキットのヴォリュームに適用し、スピーカーまでの介在機器が多いわりに予想外の VRA-7 の効果を認めました。

以上